

江南YEG広報誌

ONE UP!

09
2019

事業報告：阿波おどり大会（地域活性委員会）

第32回東海ブロック大会（刈谷）参加報告
鈴木馨（広報・渉外委員会）

エッセイ：日々を綴る
三輪慎一郎、大里賢史、佐藤浩章

阿波おどり大会

日時：2019年8月3日 17:30～
場所：江南駅前ロータリー
担当：地域活性委員会

商青連 53名



江南の夏の風物詩

江南の夏の風物詩、江南市民サマーフェスタにおける阿波おどり大会に今年もメンバーで参加しました。会場である江南駅前ロータリーは、昼間の容赦ない日差しに熱せられ、気温上昇のために開催が危ぶまれましたが、夕方はなんとか気温も落ち着き無事に開催されました。商青連は、この日のために計4回の練習会を重ね、「目指せ優勝！」と意気込んで参加してきました。



練習を重ねたキメポーズ！

商青連として過去最高の参加人数

商青連として毎年参加している阿波おどりですが、本年度は担当委員長である清水美朱委員長の努力もあり、過去最高の参加人数の53名での参加となりました。やはり「数の力」というものは大きく、商青連のおどりにも例年にない迫力がありました。



揃ったおどりに、綺麗な整列は練習の賜物です。

惜しくも優勝ならず

優勝は逃しましたが、特別賞をいただき特別賞をいただくことができました。「来年こそは！」の気持ちを胸に、今年の阿波おどり大会は無事に終了しました。



特別賞を受賞できました。清水委員長お疲れ様でした！

報告：第32回東海ブロック大会(刈谷)

日時：9月7日(土) 場所：刈谷市総合文化センター、ウィングアリーナ刈谷

スローガンを「LEADERS YEG～同志と織りなせ YEGの絆、新たな時代にのっ刈谷!～」と題し、第32回東海ブロック大会が盛大に開催されました。

午前より開催されました記念式典におきましては、令和2年度東海ブロック商工会議所青年部連合会の役員紹介があり、愛知県連会長予定者として当青年部の伊藤準君も登壇しました。



次年度の活躍、期待しております。

午後からは、様々な分科会が開催され、江南YEGメンバーも古市憲寿氏の講演を拝聴したり、eスポーツ業界の勉強会に参加したりと、多くの学びを得ることができました。そんな中、我らが入川会長は、チアダンス交流会に参加され、大懇親会のアトラクションにて素晴らしいチアダンスを披露していただきました。4時間半に及ぶ猛特訓、大変お疲れ様でした。



Facebookの会員限定グループにて動画も公開中です!!

大懇親会では、「交流を超えた交流」ということで、単会別ではなく職業別にテーブル配置されており、新たなビジネスチャンスをつかむ場となっております。お料理も地元の食材を使った創作料理や名物料理まで大変豪華でした。刈谷YEGメンバーの皆様やブロック大会実行委員会の皆様の心のこもったおもてなしに、大変楽しい時間を過ごすことができました。



来年のブロック大会は美濃加茂です。

案内：10月例会

場所：KTXアリーナ(江南市スポーツセンター)

日時：10月15日(火) 19:00～

担当：交流結束委員会

身障者に対する現在の状況を皆様にお知りいただく斗と共に、パラリンピック公式競技「ボッチャ」を体験していただきます。

※服装については、運動のしやすい服をお願いします。体育館用の上履き、タオル、着替え等をご持参下さい。

懇親会

場所：味の魚仙

時間：21:30～23:00

登録：5,000円(飲酒者6,000円)

出欠席の回答は

10月4日(金)までに必ず

事務局(小松)へ御連絡下さい。

facebook (会員限定)にて写真・動画の活動報告をしています。
登録方法は担当鈴木馨または各委員長まで

ONE UP! 9月号 発行日：2019年9月17日 (毎月第3火曜日)

担当記者：鈴木馨、佐藤浩章

編集・発行 江南商工会議所青年部 広報・渉外委員会
〒483-8223 江南市古知野町小金 112
tel.0587-55-6245 fax.0587-54-9141
URL <http://www.konan-yeg.com/>

日々を綴る

仕事、家庭、趣味、e t c...
江南Y E Gメンバーの自由なエッセイ
エッセイの投稿を募集しております（タイトル、文章500字以内、写真1枚とそのコメント1行）



25年前の言葉

三輪 慎一郎 (地域活性委員会)

『遠慮のかたまり』大勢で食事をしている時に、最後に残った一個を誰も食べない状態。こんな光景を目にするたびに、昔勤めていた会社の先輩に言われた言葉を思い出す。

その先輩は、仕事先の近くの食堂で昼からビールを飲みながら、最後の唐揚げを美味しそうに食べ、私に向かってこう言った。「三輪、最後の一個を食べれる人間にならなきゃダメだ。遠慮ばかりしてたら、いつまでたっても出世できんぞ。例え先輩がいても、ただいまーすって言いながら食べちゃえばいいんだよ。食べたもんの勝ち！」

周りで微妙な顔をしながら聞いていた更に年上の先

輩たちに比べ、その先輩の勝ち誇った顔は、なんかカッコ良く見えた。唐揚げ一個食っただけなのに、人生の勝者のような口ぶりで。

その先輩がその後、出世したかどうかも分からないし、名前も忘れちゃったけど、その言葉だけは今でも思い出す。

そして最近も、飲みながら後輩に同じ事を言っている自分がいる。遠慮してちゃダメだよって、先に食べちゃった方が勝ちだよって。



(左から)先輩、唐揚げ、後輩



長期休暇

大里 賢史 (総務委員会)

大動脈は3層構造となっており、なんらかの原因で内側にある内膜に裂け目ができ、その外側の中膜の中に血液が入り込んで長軸方向に大動脈が裂けることを大動脈解離といいます。

4月3日深夜2:00頃、心臓から背中にかけて激痛が走りました。「あ〜人ってこうやって死んでいくんだなあ〜」って思っていました。でも意識もあるし手足の感覚もあるので自力（嫁の運転）で病院に駆け込みました。幸いにも夜間診療に人がいなかったのですが先生に診てもらった事ができました。

診断の結果、上記にある「大動脈解離」と診断されました。大動脈解離の治療では、まずは痛みを和らげ、血圧を100~120以下に保つことを目標に、薬物療

法を行いません。早く治療方針を決めることが重要で、裂け目が心臓に近い箇所にまでおよんでいる場合には手術が必要となります。自分は解離部分が心臓より離れていたため手術は行わないという選択でした。入院期間は20日間とされました。

発症当日は痛みはありましたが、2日目からはそれほど痛みはなくなってきたのと、治療は薬を飲むだけなので入院期間はただただ暇で、後輩が借りてきてくれる「やりすぎコーギー都市伝説」とAbemaTVの「日村が行く」とPrimeVideoの「ドキュメンタル」でなんとか過ごしました。退院してからは、3カ月に1回の診察（採血とCT）と血圧を下げる薬を取りに行っております。

最後に、長期入院で一番大事なものは「ギガ」です。長期入院で一番怖いものは「速度制限」です。「ギガ」さえあれば退屈な入院生活も優雅な長期休暇にかわるでしょう。



江南スイーツフェスティバル

佐藤 浩章 (広報・渉外委員会)

2年前から江南商工会議所の中にありますスイーツ部会と言うものに参加させていただいています。その部会は江南市の和菓子屋と洋菓子屋が協力して、江南市を盛り上げることを目的に活動しています。現在は12店舗程が参加していて、いろんなイベントに出品したりしているのですが、主要なイベントには「江南スイーツフェスティバル」と言うものがあります。

この「江南スイーツフェスティバル」は、江南市役所からの発案と依頼で始まり、それをスイーツ部会が担う形で5年くらい続いている江南市の正式なイベントです。昨年は部会の12店舗が各テントを広げてお

店を出す形で行い、多数の市民の皆さんが来場してとてもにぎやかに開催しました。今年は10月19日、20日の2日間フラワーパーク江南で開催する予定です。

この様なイベントで何が売れるのかなといつも考えていて、昨年「シャインマスカット大福」を一押しに売り出しています。皮ごと美味しく食べられる種なしのシャインマスカットを丸ごと一粒包んだ大福です。お見掛けしましたらどうぞご賞味よろしくお願ひします。



シャインマスカット大福